

定例公安委員会の開催概要

定例公安委員会は、令和元年6月19日（水）に開催されました。

1 決裁事項

- ・ 秋田県議会第2回定例会教育公安委員会開催結果について
- ・ 秋田県警察の組織に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- ・ 令和元年度秋田県公安委員会及び秋田県警察本部長等が行う政策等の評価に関する実施計画について
- ・ 令和元年（行ウ）第2号裁決等取消請求事件に関する答弁書の提出について
- ・ 放置駐車違反金納付命令の累積による車両の使用制限処分について
- ・ 運転免許の取消処分について

2 報告事項

(1) 令和元年5月中の「苦情」の取扱いについて

県警察から、令和元年5月中の「苦情」の取扱いに関する報告があった。
苦情受理件数は2件で、警察宛てであった。
苦情の内容は、「交通捜査に関するもの」2件である旨の報告であった。

委員から、『事実と感情を良く聞き分けて丁寧に調査を行い、しっかり対応していただきたい。』との発言があった。

(2) 令和元年秋田県議会第2回定例会（6月議会）提出の議案等について

県警察から、令和元年秋田県議会第2回定例会（6月議会）提出の議案等に関する報告があった。
交通事故に係る和解議案等に関する報告であった。

委員から、『職員が交通事故の当事者とならないよう引き続き指導をお願いします。』との発言があった。

(3) 秋田県警察大学生サイバーボランティア登録式について

県警察から、秋田県警察大学生サイバーボランティア登録式に関する報告があった。今年度は、県内の大学に通う学生16人が登録され、イベント等においてセキュリティ対策を呼びかける活動等を行う旨の報告であった。

委員から、『大学生にとっても大変意義のある活動である。若い力を大いに活用し効果的な活動を期待する。』との発言があった。

(4) 殺人事件の発生について

県警察から、殺人事件の発生に関する報告があった。能代警察署は、令和元年6月9日、能代市内の女性（当時32歳）を殺害した殺人事件を認知し、捜査をしている旨の報告であった。

委員から、『事件関係者が二人とも亡くなっているが、しっかりと捜査を行っていただきたい。』との発言があった。

(5) 令和元年5月末の交通事故発生状況について

県警察から、令和元年5月末の交通事故発生状況に関する報告があった。5月中の交通事故発生状況は、発生件数115件、死者数は2人、負傷者数158人と、前年同期より発生件数は23件、負傷者数は4人減少したが、死者数は1人増加した。

委員から、『色々な取組を行っていただいております、効果が出てきている。高齢者対策は大変であるが、高齢者の意識改革などにより、身体的な衰えなどを自覚させていく必要がある。』との発言があった。